

行数 ↓
読み仮名 ↓
あり ↓

【第2章】人間と文学を語る

1. 恋を歌う-古典和歌の豊かな森から- (p. 46)				
Key	*	絶唱	ぜっしょう	非常にすばらしい詩や歌。
2		音数	おんすう	言語の音や音節の数。
6		半ば	なか-ば	①一定の時間や期間などの半分の所。ほぼ中間のあたり。 ②全体を二つに分けた一方。半分。
6		編む	あ-む	①文章を集めて本を作る。編集する。 ②糸・竹・髪の毛など細長い物を結び合わせたりからみ合わせたりして、一つの形ある物をつくり上げる。
11		必須	ひっす	必要なこと。なくてはならないこと。
13		紛らわす	まぎ-らわす	①気持ちを他に向けてふさいだ気分などを晴らす。②関心を他に移すなどして、そのことがわからなくなるようにする。ごまかす。
13		端的に	たんでき-に	遠回しでなく、はっきりと表すさま。
18		絶える	た-える	①続いていた物事が途中で切れる。 ②さらに続くべきものが続かなくなる。
18		恨み	うら-み	他からの仕打ちを不満に思っ憤り憎む気持ち。
19		贈答	ぞうとう	品物・詩歌などを贈ったり、お返しをしたりすること。
21	*	覗く	のぞ-く	①少し見る。②すき間や穴などからこっそりと見る。
22	*	撰者	せんじゃ	①すぐれた作品を選び集めて歌集・文集などを作る人。编者。② 詩歌・文章などを著述する人。著者。
23	*	藤原定家	ふじわらのさだいえ	平安末期・鎌倉初期の歌人・歌学者。
35		宮中	きゅうちゅう	宮殿の中。特に、皇居の中。
37	*	土俵	どひょう	①議論・勝負などが行われる場。 ②相撲をとる場。土俵場。
39		僧侶	そうりょ	出家して(家庭などとの関係を切り、世俗を離れ戒を受けて)仏門に入った人。お坊さん。
39		最中	もなか	①動作・状態が現在進行していること。動作・状態などが一番盛んな状態にあるとき。進行中のとき。まっさかり。
41	*	筋骨	きんこつ	筋肉と骨格。体格。
52		蓄積	ちくせき	たくわえること。また、たまること。たくわえ。
64		高貴	こうき	①身分が高いこと。また、気品のあること(さま)。 ②値段の高いこと(さま)。高価。